

第 14 回アジアについての勉強会 「世界と日本の化学業界動向」

来る 7 月 29 日火曜日、第 14 回アジアについての勉強会を開催します。講師は、日本化学会フェローの田島慶三氏です。田島氏は、東大工学部応用化学出身で、通産省に入られた後三井化学に移られ、主として研究統括部で欧米の化学企業の動向について調査された方です。2008 年に定年退職され、世界と日本の化学企業の歴史と経営戦略を月刊誌「現代化学」に 2011 年から 2012 年にかけて連載されました。連載は、大変好評を博し、その内容は、加筆修正されて「世界の化学企業」として現代化学より出版されています。今回は、下記の要領で、FPG、LG 化学、リライアンス・インダストリー等のアジアの化学企業や、BASF、Bayer、デュポンのような欧米の化学企業、グローバル化した世界の中で苦闘する日本の化学企業の戦略と動向についてお話していただきます。参加希望の方は、本メールへご返信ください。

記

1. 講師 田島慶三氏（日本化学会フェロー）
- 2 演題 「世界と日本の化学業界動向」
3. 日時 2014 年 7 月 29 日 午後 3 時～5 時
4. 場所 東京大学武田先端知ビル 402 号室（東大弥生キャンパス）
5. 参加費 無料

武田計測先端知財団

専務理事

大戸範雄

東京都文京区弥生 2-11-16

東京大学武田先端知ビル

TEL: +81-3-3868-0160

FAX: +81-3-3868-0161

E. mail: ohito@takeda-foundation.jp

URL: www.takeda-foundation.jp